

中国の経済概要と海外直接投資

2007年12月

1. 中国概要

人口 : 13億1,448万人(2006年)

面積 : 960万km²

1人当たりGDP : 2,004米ドル(2006年)

	2004年	2005年	2006年
実質GDP成長率	10.1	10.4	11.1
貿易収支(米ドル)	320億9,683万	1,020億65万	1,774億5,923万
経常収支(米ドル)	666億5,916万	1,608億1,831万	2,498億6,560万
外貨準備高(米ドル)	6,099億3,200万	8,188億7,200万	1兆663億4,400万
対外債務残高(米ドル)	2,474億9,230万	2,810億4,484万	3,229億8,784万
為替レート (1米ドルにつき、 人民元、年平均)	8.2768	8.1917	7.9718

(出所)ジェトロ貿易投資白書2007年版

2. 中国への海外直接投資

2006年の対中国海外直接投資額(実行ベース)は、前年比4.5%増630億2,100万ドル。

うち、日本からの直接投資は、5,590件(前年比20.8%減)、65億2,977万ドル(同29.6%減)となり、投資金額は4年ぶりに減少した。

この減少は、2000年代前半の対中国投資急増の反動で、新規大型投資案件が少なかったことが考えられる。しかし、同時に①賃金・土地取得コストの上昇、②輸出増地税の還付率の引き下げ、③為替レートの切り上げなど、低コスト生産拠点としての投資環境の悪化も現実には発生している。また、2008年からの新労働法による労働者保護の強化や、外資系企業に対する法人税優遇措置の撤廃など中国政府の外国資本導入政策の変化も、新規投資に対して慎重になる要素であろう。

とはいえ、中国を組み込んだ国際水平分業のネットワークや、過去の資本投下による相互補完関係、また中国の市場としての魅力などから、今後も日本からの直接投資は相当程度実行されていくと考えることが妥当とであろう。いずれにしても、大きな国である中国とのビジネスは地域ごと・案件ごとに詳細な検討が必要である。